

広報 おおがた

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail :ogata_mura@ogata.or.jp

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 12月定例議会
- ◇ 米粉deスーパー給食
- ◇ 村づくり懇談会
- ◇ 丹野圭功さんが全日本選手権相撲大会準優勝



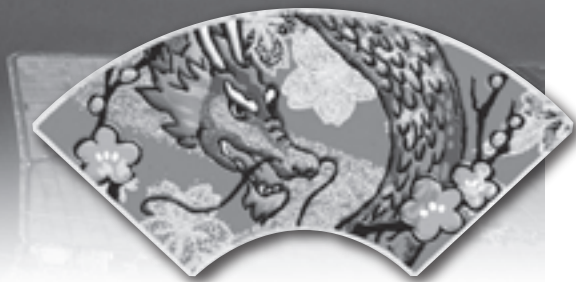
なかよし発表会

12月10日、大潟幼稚園でなかよし発表会が行われました。踊り「ぼんぼんシスターズ」では、年少さんがかわいいポンポンをもって踊りを披露しました。

No. 478

平成24年
1月号

新年のごあいさつ



新年あけましておめでとうございます。

村民のみな様にはご家族お揃いで、健やかに新年をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

また、平素は村行政の各分野にわたり格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は3月11日の東日本大震災により、多くの方々が犠牲になりました。心からご冥福をお祈りするとともに、一日も早い復興をご祈念申し上げます。

更に、日本国内において火山の噴火や大洪水、台風など本当に災害の多い年でありました。そうした中において大潟村は大きな災害に見舞われることなく、一年を送ることができたことは本当に幸いであり、心から感謝しております。

農作物

稲作や畑作の農作物の収量は天候不順もあって平年作を下回る状況であり、心配いたしましたが、米の価格は昨年を上回ることができたことに安堵しております。今年度は米価の高騰で戸別所得補償からは価格差補填金の支払いはありませんが、経営の安定を考えると戸別所得補償の役割は大きいものがあり、引き続き加入へ

のご理解とご協力をお願いいたします。

福島第一原子力発電所事故により、原子力災害の恐ろしさや対応の難しさが実態として浮き彫りになりました。遠く離れた大潟村でもその対応に迫われ、JA大潟村と共に農作物や土壌の検査をし、簡易検査機器の導入も行いました。幸いにして、大潟村では農作物はもちろん土壌からも放射線は検出されませんでした。安心して米をはじめ農作物の販売をして頂きたいと思っています。

震災支援

震災支援については、村民や企業、団体の協力で義援米9トンと見舞金767万円あまりを被災地に届けることが出来ました。また、サンルール大潟では2,156名の被災者を受け入れることが出来ました。更に、復興支援として被災地市町村視察受け入れ事業を行い、仙台市と多賀城市から市役所職員等が視察に訪れました。

村内においては、主要避難所への自家発電機や除雪機等の設置をすることができました。また、本年は備蓄品目の充実やハザードマップの作成、消防防災力の強化を進めて参ります。



戸別所得補償制度と新たな農業戦略

農業については、戸別所得補償制度への加入が95%に達しました。JA大潟村との連携のもと、農家の皆様のご理解とご協力で順調に加入者を増やすことが出来たことに感謝しております。加入者が大きく増えたことで、土地改良事業の推進や国の各種補助事業の活用を順調に行うことができました。

また、村の新たな農業戦略として策定した「大潟村農業チャレンジプラン」に基づく農業政策の運用を始めました。秋田県の農業基金事業とも連携しており、農業夢プラン実現事業では既に16件の応募がありました。こうした機会に各農家においては生産体制の強化を図り、所得の向上に結びつけて頂きたいと思います。

11月4日には米粉プロジェクト完成式を行うことができました。米粉の製粉や製麺、餃子の各工場の完成はスタートラインに立ったようなもので、販売を含めこれからが本番です。村としては、米粉の郷推進協議会を設立し、関係企業・団体と引き続き連携を図り、米粉食文化の創造と米粉の普及に努めて参ります。

ジオパーク

9月5日、日本ジオパーク委員会から「男鹿半島・大潟ジオパーク」の日本ジオパークネットワーク加盟が認定されました。今後は男鹿市と共にジオパークとしての体制整備を図ると共に、学習見学会の開催、案内ボランティアの養成、展示や案内看板整備などを通じて村民への周知を進めると共に、観光や産業振興に結びつけて参ります。

八郎湖の水質改善

八郎湖の水質改善では、西五丁目の植生による浄化水路や微生物活性剤を活用した下水処理場跡地ラグーンでの浄化試験、農家の圃場約60ヘクタールでの浄化試験など、大潟村独自の取

り組みを進めることができました。こうした取り組みを更に進め、秋田県が進める八郎湖水質改善第2期対策に盛り込んでいきたいと思います。

再生可能エネルギー

今、脱原子力は国民的議論となり、再生可能エネルギーの重要性が増しています。環境省の補助事業を活用して村民センター分館等に約60キロワットのソーラー発電を3月に設置する予定です。また、大潟村の稲わらを使ってボイラーの燃焼試験も環境エネルギー政策研究所が行っています。更に、民間での風況調査や低周波音の影響調査など大潟村において行われています。国の動向を見据え、県や風の王国プロジェクトとの連携を図り、大潟村として村民参加による再生可能エネルギーの生産供給基地をめざして参ります。

教育

小中学校の新校舎建設は順調に進んでおり、平成24年7月に完成する予定であります。学校の夏休み期間に新校舎と旧校舎の見学会を開催いたします。村民の皆様においては是非ご覧下さい。

また、保幼小中連携教育推進計画が年度内に策定され、来年度からは新たな連携教育がスタートします。村の歴史や自然、農業など村の特徴を取り入れた連携教育の推進を図ることとしています。

湖東病院

湖東病院に関しては紆余曲折がありました。が、改築に向け一定の目処がつけました。これも、村民をはじめ議会・行政が一致して周辺町と連携のもと運動できたことが大きな力となりました。新たな湖東病院は平成25年完成をめざして建設が進められることとなります。



日本一元気な長寿村を目指して

現在、大潟村地域福祉計画を策定中であり、今後とも自らの福祉は自らから担うことを基本としながら、多様化する福祉において、村民や福祉団体、ボランティア団体と共に地域で支え合い、老若男女安心して暮らせる村づくりを進めて参ります。

スポーレ大潟は順調に会員を増やし活動を広げ、各種事業は好評であります。また、村としては予防介護事業や健康増進事業も行い健康の増進に努めています。更に、総合検診と人間ドックへの助成も行い検診率の向上に努めています。こうした取り組みを通じて、「日本一元気な長寿村」をめざしていきたいと思います。

環境創造

10月23日に放送されたNHKの「ダーウィンが来た！生きもの新伝説」では、大潟村に生息するキツツキの仲間のアリスイが放送されました。これまで大潟村で撮影されたNHKの自然番組は3本目となり、大潟村の湿地性里山環境の自然がいかに豊かであるかを物語っています。現在策定を進めている環境基本条例に基づき、今後も環境創造型農業の推進に努め、人と自然の共生を進めて参ります。

おわりに

今年は辰年であり、八郎太郎の年です。日本での龍神は水の神様として水害や台風などから人々を守り、農作物に恵みの雨をもたらす神様です。

昨年来日したブータンの国王は福島の小学生に心の龍の話をしました。それは、「龍は一人ひとりの心のなかにいます。私たちは『人格』という名の龍を持っています。龍は私たちみんなの心の中に居て、『経験』を食べて成長します。だから、私たちは日増しに強くなるので

す。自分の龍を養い鍛錬すること、感情をコントロールして生きていく事が大切です。どうか自分の龍を大きく素晴らしく育てて欲しい。」とのことであり、震災を経験した子どもたちがより大きく成長することを願う話でありました。

また、ブータンではGDP（国民総生産）を重視するのではなくGNH（国民総幸福量）を重視する国造りを進めているとのことでもあります。

世界では今までの政治や経済が疲弊し、各地で紛争が発生し混乱が続いています。際限のない自由経済の競争を更に進めようとするTPPには疑問を感じます。際限のない発展を続ける経済をめざすのではなく、持続可能な経済のもと真に幸福な社会をめざすべきではないでしょうか。東日本大震災の復興もそうした理念が必要だと思えます。

今年は総合村づくり計画3年目の年となります。また、平成26年の大潟村創立50周年も間もなくです。真に幸福な大潟村実現をめざし、目標に掲げた「豊かな自然 みなぎる活力 いいきいき 元気な大潟村」の実現に、役職員一同努めて参ります。

八郎太郎には、大きな災害が起こらないよう農作物に恵みの雨が降るようお願い、心の龍には、今年一年素晴らしい経験を重ねより大きく成長できるよう誓うものです。

村民のみな様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年のあいさつといたします。

本年もよろしくお願い申し上げます。

平成24年1月1日

大潟村長 高橋 浩人



村議会12月定例会



村政報告

米粉プロジェクト事業

去る11月4日、米粉用米の生産から製粉、加工、販売まで一貫して行う「大潟村米粉プロジェクト」の事業完成式を行いました。

昨年8月に連携協定をしてスタートしたプロジェクト事業は、国の農山漁村活性化プロジェクト支援交付金を活用し、株式会社大潟村カンントリーエレベーター公社は製粉工場、株式会社あきたこまち生産者協会は米麺製造施設を整備し、当初計画より遅れていた株式会社餃子計画の米粉餃子工場が完成し、10月24日から稼働しました。

さらに、JA大潟村は野菜の氷温予冷貯蔵庫を設置し、このプロジェクトが本格的に始動いたしました。

今後、大潟村を「米粉の郷」として、米粉食文化の創造に取り組み、県の米粉の拠点、国のモデル事業として発展させ、農家所得の向上を図り、地域活性化につなげてまいります。

千葉県浦安市・大潟村子ども交流事業

この事業は、県の「秋田発・子ども双方向交流プロジェクト」事業を活用して実施し、今年は、浦安市ボーイスカウトの小学生15人が、9月17日から19日までの2泊3日の日程で本村を訪れ、大潟小学校児童との交流、農家への民泊、きりたんぼづくりなど体験交流を行いました。

村からは昨年に続き、大潟小学校5年生31人が、

10月9日から11日までの2泊3日の日程で、浦安市での体験交流を行いました。

子どもたちは、液化化現象による被災状況、埋め立ての年代毎に異なる町並み見学、アサリの貝むき、バーベキュー交流など多くの人々と触れ合い、また、「うらやす復興祭」に参加し、お米やパンフレットを配布し、大潟村をPRするなど貴重な体験ができたと思います。

子どもたちが首都圏を訪れて、自分の住む地域と全く違う環境で初めての体験交流をすることは、多くのことを感じ、学び、そして、大きく成長する貴重な体験であり、今後も児童の相互交流事業を継続してまいります。

また、市民レベルの交流も進め、浦安市との交流を深めていきたいと考えております。



浦安市の児童はきりたんぼづくりを体験。

被災市町村視察受入事業

8月の仙台市役所に続き、去る11月18日から19日にかけて、宮城県多賀城市より農業委員や地域復興組合、青年会議、それに農政課職員等併せて総勢23名が1泊2日の日程で視察に来られました。

多賀城市は海岸近くに位置しており、34%が津波被害を受けました。現在、復興計画を作成中であり、農業においては、農業生産の向上と効率化を図ることを目指しているとのこと。

農家主体の視察とあって、村の大規模農業への関心が高く、格納庫や圃場の見学の際は農業機械に目を輝かせ、圃場規模の大きさには驚いた様子でした。

視察後は、予めいただいた質問について意見交換を行いました。交換分合や認定農業者、後継者の育成、それに6次産業化の取り組みなど9項目に関する詳細な説明を熱心に聞いてくれました。

営農規模は違っても、生活の場と営農活動の場の分離や環境に配慮した農業の展開など、復興のまちづくりや多賀城市の農業の今後に少しでも参考になってくれればと願っております。



多賀城市のみなさんが大潟村を訪問。

大潟村水質浄化対策事業

去る11月8日、役場において、大潟村水質浄化対策事業報告会を開催しました。

村では、県の湖沼水質保全第1期計画に基づく取り組みのほか、平成22年3月の八郎湖水質改善大潟村会議の提言に基づく、村独自の水質浄化対策も進めており、今年度は西5丁目の村有地に設置した「植生浄化実証水路」において植生による試験を行ったほか、旧下水道終末処理場の沈殿池と農家圃場において微生物活性剤を用いた実証試験を行いました。

詳しい分析はこれからですが、報告会では、実証水路を流下する中で、水中の懸濁物質や窒素・リン等の量が減ったこと、また、微生物活性剤の投入により水質の改善や稲の生育促進が見られたことが報告されました。

引き続き、実証試験、経過観察等を行いながら、効果の検証を進め、本格的な浄化対策の実現を目指してまいります。

大潟村環境基本条例の策定

環境基本条例とは、自治体の環境関連施策の総

合的な指針となる条例で、去る11月14日に大潟村環境基本条例策定委員会を開催し、検討を始めました。

委員は全16名で、有識者のほか、村内事業者、村内環境関連団体等で構成され、会長には、秋田県立大学生物資源科学部准教授の佐藤加寿子氏をお願いしております。

今後、大潟村の特色を反映させた環境基本条例の制定に向けて、委員会での検討を経て、原案を作成のうえ、3月定例会へ条例の提案をすることとしております。

保幼小中連携教育推進計画の策定状況

保幼小中連携教育推進計画は、大潟村総合村づくり計画に基づき、村の特色を生かした教育を推進するため、保育園から中学校までの一貫した教育の提供を目指して策定を進めております。

策定にあたっては、専任の策定チーフを配置するとともに、策定委員会を立ち上げ、小学校、中学校の校長、幼稚園、保育園の園長並びに各PTAの代表等の方々を委員に委嘱し、アドバイザーには松岡正樹元教育長をお願いしております。

6月29日に第1回の会議を開催しており、会長に仁木哲二教育委員長を、副会長に佐藤捷雄幼稚園・保育園長をそれぞれ選出したほか、計画の概要と方向性等について、協議いたしました。

2回目からは、「大潟村の子どもの目指す姿」や「学校・園の経営計画の柱」、「大潟村の豊かな自然を取り込んだ学習の計画」について協議をしてまいりました。

また、10月31日から11月1日には、先進地視察研修として、新潟県三条市教育委員会を訪問し、三条市保幼小連携会議等について説明を受け意見交換を行ったほか、小学校2校、保育園1か所を視察してまいりました。

今後の予定といたしましては、12月中に5回目となります最後の会議を開催し、保幼小中連携教育推進計画をまとめたいと考えております。その後、計画に基づき、保幼小中において学習計画案を策定していただき、来年度からの学習に活かしてまいります。

大潟小・中学校の改築工事

現在、小・中学校校舎棟の躯体工事を終え、外部サッシの取付や間仕切り壁の下地組み立てを、また、共同調理場・音楽室棟は、基礎工事や床部分のコンクリート打設を行っており、工事は計画

どおり進んでおります。

これから雪の季節を迎えますが、安全には最大限の注意を払い、工事を進めてまいりますので、村民の皆様には、引き続き小・中学校改築工事へのご理解とご協力をお願いいたします。

12月定例議会で可決された議案

議案第49号 特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

スポーツ振興法がスポーツ基本法へ改正されたことに伴い、所要の規定の整備をするものです。

議案第50号 一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案

秋田県人事委員会の勧告にかんがみ、一般職の給与を改定するものです。

議案第51号 工事請負変更契約の締結について

社会資本整備総合交付金事業 大潟環状線舗装補修工事 第8工区について、契約金額を6,697万1,100円から7,165万4,100円に増額する変更契約の締結をお願いするものです。

議案第52号 工事請負変更契約の締結について

社会資本整備総合交付金事業 大潟環状線舗装補修工事 第9工区について、契約金額を6,855万4,500円から6,710万3,400円に減額する変更契約の締結をお願いするものです。

議案第53号 平成23年度大潟村一般会計補正予算案

補正前の額	5,166,612千円
補正額	13,294千円
補正後の額	5,179,906千円

<主な歳入>

県支出金	3,861千円
前年度繰越金	9,433千円

<主な歳出>

団員公務災害補償等組合負担金	1,186千円
畑作生産組織等育成対策事業	920千円
「農を変えたい！東北集会inあきた」実行委員会補助事業	100千円

農地利用集積緊急対策事業	3,861千円
被災者宿泊支援事業	5,130千円
公共下水道事業特別会計繰出金	2,984千円

議案第54号 平成23年度大潟村水道事業特別会計補正予算案

補正前の額	146,445千円
補正額	1,244千円
補正後の額	147,689千円

<主な歳入>

前年度繰越金	1,244千円
--------	---------

<主な歳出>

浄水場ろ過池更生事業	1,244千円
------------	---------

議案第55号 平成23年度大潟村診療所特別会計補正予算案

補正前の額	68,452千円
補正額	△10千円
補正後の額	68,442千円

<主な歳入>

前年度繰越金	△10千円
--------	-------

<主な歳出>

人件費	△10千円
-----	-------

議案第56号 平成23年度大潟村公共下水道事業特別会計補正予算案

補正前の額	124,109千円
補正額	4,129千円
補正後の額	128,238千円

<主な歳入>

一般会計繰入金	2,984千円
前年度繰越金	1,145千円

<主な歳出>

人件費	△208千円
-----	--------

東2丁目等管路施設不明水簡易カメラ調査事業	4,337千円
-----------------------	---------

米粉 de スーパー給食



シェフといっしょに給食を味わいました。



大潟産の素材がふんだんに使われたメニュー。

11月28日、幼稚園・小学校・中学校で「米粉deスーパー給食」が行われました。これは、大潟村における食育の推進と米粉食文化の創造を目指すため、村や米粉生産農家らで組織する「大潟村米粉の郷づくり推進協議会」主催により行われたものです。

調理を行ったのは、食育啓発を目的に活動している社団法人「超人シェフ倶楽部」に所属する五十嵐美幸さんと尾身奈美枝さん。同倶楽部による「スーパー給食」の提供は、秋田県内では初めてとなります。

当日のメニューは、「大根ニンニクご飯」「鶏肉とカシューナッツ炒め」「米粉のマカロニを浮かべた小松菜ポタージュスープ」「小松菜の茎のピーナッツあえ」「ミルクプリン」の5品。大潟村有機農業推進協議会が無償提供した有機米と大潟産の新鮮なたくさんの野菜が使われ、米粉は鶏肉の衣、スープのとりみづけとマカロニに用いられています。

大潟小学校では、クラスごとにシェフや推進協議会の会員といっしょにスーパー給食を味わいました。この給食を楽しみに待っていた児童も多く、お代わりをするなど大好評でした。食事後に行われた情報交換会では、五十嵐シェフから「子どもたちがとても元気。そしてお米がおいしい。米粉について『どの料理で使っているの』という質問が出た。」、尾身シェフから「給食の食材にたくさんのいいものを集めて下さった。自分たちのつくっている米粉に誇りをもってもらいたい。」といった感想が寄せられました。

午後からは、大潟小学校全校児童とシェフとの交流会が行われました。児童からは「どうしてコックになったのですか?」「中華料理で米粉はたくさん使われているんですか?」「今日の給食はなんでこんなにおいしいんですか?」などと、活発な質問が寄せられ、シェフは笑顔で丁寧に答えをいただきました。



児童はこの日を楽しみにしていた様子。



児童がシェフを教室へ案内。



交流会では多くの質問が寄せられました。



児童の質問にシェフは笑顔で回答。

サンルーラル大潟に多目的交流館が完成！



多目的交流館「ガーデンケルク」。



多目的交流館の内部の様子。

7月からサンルーラル大潟の庭園で建設がすすめられていた多目的交流館と小宴会場がこのたび完成し、12月15日に竣工式が行われました。

この施設は、サンルーラル大潟が多様な顧客ニーズに対応し、競合施設と差別化を図ることにより、集客力・競争力を高め、村の活性化に寄与するために建設されたもので、多目的交流館、小宴会場、鐘楼から成っています。総工費は1億1,558万円です。

多目的交流館は木造平屋建て、延床面積132.58㎡。「ガーデンケルク」という名称がつけられました。木の力強さと温かみを感じられる施設であり、チャペル形式の結婚式のほか、演奏会や講演会など、多目的な用途に活用できるよう、照明や音響性能が工夫されています。

小宴会場は木造平屋建て、延床面積111.98㎡。「縁JOY」という名称がつけられました。サンルーラル大潟の庭園と連続感や一体感が感じられ、モダンで都会的な雰囲気となっています。ステージやミラーボール、バーカウンターを有し、宴会だけでなくミニコンサートやダンス、野外パーティー等にも使えるよう配慮されています。

また、多目的交流館と小宴会場の間には鐘楼が設けられました。これらの建物は全て、庭園や大潟村の自然環境を活用する形で配置されており、多くの人々が出会い、語らい、思い出に残るような演出が可能となっています。

夜のライトアップや照明の演出も美しいものです。結婚式だけでなく、様々なイベントに活用できますので、利用を検討してみてもいかがでしょうか。



小宴会場「縁JOY」。



小宴会場の内部の様子。



多目的交流館と小宴会場の間には鐘楼が設けられました。

平成23年度 村づくり懇談会

12月16日、役場会議室において、約30人が参加して平成23年度村づくり懇談会が行われました。主な質疑の内容及び寄せられた質問への回答は以下のとおりです（◎は当日の質問、◇は事前に寄せられた質問です）。

◎ふれあい健康館を一般村民が日中使えなくなったのはどうしてか。

【回答】ふれあい健康館は、高齢者の使用に支障がない範囲で一般の方が使えるように配慮してきたところですが、高齢者の安全確保面から、指定管理者である社会福祉協議会の判断により、高齢者が帰る16時までの一般村民の利用を中止したところです。村には公民館や村民センターもありますので、そちらの利用をお願いいたします。

◎ご当地グルメ「三彩うどん」は、他の人にすすめられない。

【回答】「大潟村あきたこまち三彩うどん」は、観光客誘致、地域活性化につなげるため、新ご当地グルメとして開発したメニューです。地場産の食材にこだわって、「健康と美容」をキーワードに、米粉めんと旬の野菜のサラダ感覚で食べられる料理です。3月にデビューし、いろいろなメディアを通してPRしています。お客さんの意見を参考に、季節に合うメニューづくりなど努力を重ねておりますので、応援よろしくをお願いします。

◎燃えないゴミの小型家電からレアメタルを回収するなどのリサイクルは行われているのか。

【回答】県・市町村・同和鉱業が連携し、小型家電のリサイクルを行っています。現在は最終処分場に回収ボックスを設け、リサイクル用の小型家電を回収しており、PRしながら協力をお願いしていきたいと考えています。



◎総合中心地内でなぜ防災林を伐採しているのか。また、伐採した木はどのように処理されているのか。

【回答】防災林の機能を維持するため、クロマツの密度が高いところでは、木が太くならないので間伐を行っています。伐採した木はチップにされ、再利用されます。なお、伐採は緊急雇用対策事業で行われており、村からの持ち出しはありません。

◎潟の湯のシャンプーを使うと髪がゴワゴワになる。せっけんシャンプーにもどしてほしい。

【回答】ポルダー潟の湯が以前使用していたシャンプーは、利用者から「泡立ちが悪い」「髪がゴワつく」「目に入れば痛い」などの苦情があったことから、現在使用しているシャンプーに替えた経緯があります。現在のシャンプーは、天然ヤシ油を使用した天然植物系の原料で、環境と人に配慮したもので、利用者からは「泡立ちも良く、使いやすい」と好評をいただき、苦情はないとポルダー潟の湯からは聞いていますので、ご理解いただきたいと思います。

◎社会福祉協議会がひだまり苑の指定管理者になることで、村の入所希望者全員が入所できるように感じられるが、どの程度入所できるのか。その際、ひだまり苑の医師の確保はどう考えているのか。また、在宅介護に力を入れる気は無いのか。

【回答】村の福祉は村で、住民と共に行う観点から、社会福祉協議会で具体的な調査検討を行っています。入所については、要介護度や入所の必要度などの基準があり、これはどの町村でも変わらず、希望する全員が入所できるわけではありません。ひだまり苑の医師の確保については、湖東総合病院の今後のめどが立ったこともあり、村が頑張っ

来的な介護需要を見据えながら可能な方法を考えたいと思います。

◎今年度は小学校の卒業式はどこで行われるのか。

【回答】新体育館でやるのか小体育館でやるのか、現在検討中です。新体育館への移動については、安全面から現在の移動経路のみとなりますが、冬期間は除雪により移動に不便の無いように対応いたします。

◎幼稚園の暖房を、誤って触ってもやけどしないものにするなど、危険のないものにして欲しい。

【回答】現在、幼稚園は小・中学校と一体でボイラーにより暖房が行われています。小・中学校の改築に伴い、来年度幼稚園の暖房の改修工事を行う予定であり、安全な暖房設備を導入していきたいと考えています。



◇幼稚園の預かり保育（1日600円）は高いのではないか。

【回答】幼稚園の預かり保育料は、幼稚園の保育料、月額5,000円基礎に、保育日数、保育時間を考慮して積算されています。また、預かり保育料には、通常保育には含まれていない、おやつ代も加算されております。預かり保育に係る事業費を鑑み、1日600円としておりますので、ご理解ください。

◇保育園の預かり保育を利用しにくい。直前に預けたい時はどうするのか。また、行事がある時は人数制限を拡大して預かってもらいたい。

【回答】一時預かり保育の利用申し込み期限を一週間前としているのは、保育にあたる職員体制を含め、保育環境を整える必要があるためです。利用人数に制限を設けているのも、同様の理由です。一時預かり保育事業は、保育園での通常保育と並

行して、保育園の職員によって行われている補助事業です。十分な保育の質を確保するためであることをご理解いただき、利用される際は早期の申し込みをお願いします。

◇燃えないゴミ・カン・ペットの回収日を、月1回から月2回に増やして欲しい。

【回答】村では、ごみの減量化を進めるという趣旨から、これまで資源ゴミと燃やせないゴミの回収は月1回と決め、進めてきた経緯がありますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

なお、回収日以外にも、随時ごみ処分場内のリサイクルセンターへ直接お持ち込みできます。

◇青森県横浜町のように、菜の花会場や菜の花ロードにヤグラの設置が出来ないか。

【回答】高いところから菜の花を眺めると観光客は楽しめると思います。ヤグラを設置するとすれば、まずは交通、観光客の安全性が確保できるか、設置することにより会場、菜の花ロードの景観に支障がないかなどを検討する必要があると思います。

◇産直センター潟の店の生産者駐車場の強風対策について。

【回答】産直センター潟の店では、吹雪対策として、12月上旬～3月まで防風ネットを設置しています。強風対策として11月中に設置されるよう、潟の店に申し入れたいと思います。植栽による防風対策は、来年度、潟の店駐車場の拡張整備計画を作成する予定ですので、その中で検討したいと思います。

◇東住区の事故多発交差点の対策について。

【回答】東住区交差点での事故防止については、村内関係機関団体で協議のうえ、効果的な対策を講じて参ります。

◇村内の街灯の老朽化が目立つ。危険性や維持費を考えると更新すべきではないか。

【回答】強風時に腐食により破損する場合がありますが、破損した街灯については早急に委託業者へ補修を依頼しております。材料の手配ができ次第対応しておりますが、物によっては時間がかかることをご理解下さい。

幼稚園なかよし発表会

12月10日、大潟幼稚園でなかよし発表会が行われました。園児の頑張る姿を見ようと、会場のプレイルームには200人以上の方々が訪れました。

オープニングでは、全園児が「やまのおんがくか」の合奏を披露。年長さんが元気よく歓迎のあいさつをしたあと、ハンドベルで「きらきらぼし」を上演しました。

「ヤングマン」では、男子の年長さん全員が元気よく踊りを披露。すると舞台の袖から女子の年長さんがポンポンをもって登場。ノリノリで「YMCA」のセリフにあわせ、ポーズを決めました。会場でいっしょにポーズをとる保護者もあり、大きな拍手に包まれました。オペレッタ「海の仲間のダンス大会」には全園児が挑戦。「エビ」「カニ」「クラゲ」「貝」「サメ」など、園児が海の仲間に扮し、上手に歌と踊りを披露しました。そして全園児により「夢をかなえてドラえもん」の合唱でフィナーレとなりました。

園児も、お父さんお母さんもニコニコのなかよし発表会となりました。



年長さんの踊り「ヤングマン」は、大変盛り上がりました。



オペレッタ「海の仲間のダンス大会」では、園児が色とりどりの衣装で登場。

大潟村社会福祉大会

11月25日、ふれあい健康館において、約130人が出席し、平成23年度大潟村社会福祉大会」が行われました。

当日は、日本赤十字社秋田県支部の稲岡一枝さんが講演。稲岡さんは東日本大震災の発生後、被災地の岩手県陸前高田市で活動をしており、「日頃から防災訓練に参加している人は、ほとんどが避難所に来ていた。震災直後、いちばんの問題はトイレで、穴をあけ板をかけてトイレをつくった。仮設トイレは高齢者が使いにくい。ふとんはなく、胸の前で両ひざを組み、寄せ合って暖をとった。避難者には、血圧や脈拍の上昇、イライラや眠れないなどの反応が出たが、災害時はこれが正常。つらく、苦しいことをはき出すことが大事。また避難所では、安静による「生活不活発病」が問題。特に高齢者に多く、体が動かなくなってしまう。水分をとり、体を動かし、そして避難所で役割をもつことが大事。」と述べました。

講演後は、大潟村民生児童委員協議会の皆さんにより、救急安心キットについての寸劇が行われました。



日赤秋田県支部の稲岡一枝さんが、被災地での支援活動について講演。



民生児童委員協議会の皆さんが、救急安心キットについての寸劇を披露。

第60回全日本相撲選手権大会で丹野圭功さんが準優勝

12月4日、東京の両国国技館で第60回全日本相撲選手権大会が行われ、丹野圭功さん（23歳、東2-3）が準優勝の快挙を成し遂げました。

丹野さんは身長185センチ、体重150キロ。金足農業高を卒業後、柔道整復師の専門学校で3年間学び、現在は秋田県体育協会のテクニカルアドバイザーとして高校生の指導に当たっています。同選手権2度目の出場となる今回は、決勝トーナメント2回戦で昨年の山口国体で優勝した山口雅弘さん（日大）をすくい投げで破り、準々決勝で平成21年同大会覇者の富田元輝さん（和歌山県庁）を破るなど、全国の強豪を次々と土俵に転がす快進撃。決勝では、平成20年同大会覇者の松永六十四さん（長崎・猶興館高教）と対戦。上手投げで惜しくも敗れてしまいました。

今回決勝トーナメントに進んだ選手は、丹野さん以外は現役大学生か大学相撲経験者。実績や経

験がある選手を次々と破っての準優勝でした。今回の大会を振り返り、指導者として「相撲の醍醐味を生徒に示すことができた」という丹野さん。若手の育成とともに、今後の挑戦と一層の活躍を期待しています。



準優勝に輝いた丹野さん。

はつらつ高齢者輝き100選知事表彰に3名受賞

県では、高齢者が生涯現役のプレーヤーとして活躍する社会づくりを進めています。このたび、はつらつと活躍し、他の模範となる高齢者の表彰式が12月12日に県庁で行われ、大潟村から山口原右さん（東2-6）、谷惇さん（東2-5）、佐藤弘さん（西2-4）が「はつらつ高齢者輝き100選知事表彰」を受賞しました。山口さんはインターネット学校菜園と百姓踊り、谷さんはクリーンエネルギー普及のイベント、佐藤さんは水泳やスキーなどのスポーツ分野でのご活躍が認められたものです。今後ものはつらつと活躍されることを期待しています。



今回受賞した佐藤さん（左）、谷さん（中）、山口さん（右）。

矢部諒介さんが秋田北地区納税貯蓄組合連合会長賞受賞

このたび、全国納税貯蓄組合連合会が募集した「税についての作文」において、大潟中2年の矢部諒介さん（西2-1）の作文「税がある暮らし」が「秋田北地区納税貯蓄組合連合会長賞」を受賞し、11月24日に高橋村長から賞状が授与されました。この取り組みは税を正しく理解してもらうために毎年行われているもので、矢部さんの作文は、秋田北税務署管内14校899点のなかから受賞となったものです。



矢部さんに高橋村長から賞状が授与。

大 潟村白鳥短歌会が秋田県芸術文化章受章

12月14日、秋田キャッスルホテルにおいて、
（社）秋田県芸術文化協会（齊藤博会長）主催により、第43回秋田県芸術文化章授章式が行われ、大潟村白鳥短歌会（大川澄雄会長）に賞状と記念の盾が贈られました。

白鳥短歌会は、故郷を遠く離れて来た望郷の念と、めまぐるしく変わる農政の狭間での苦悩の中で、心の安らぎを歌に託そうとの思いから、昭和47年に3名で発足。現在の会員は25名となっています。昭和49年からは短歌会誌「白鳥」を毎年発行しているほか、八郎潟への感謝の念と未来にきれいな湖として残すことの一助になればと、平成19年から環八郎潟短歌大会を開催しています。また、大潟中学校において生徒に短歌を指導するな

ど、世代を超えて短歌の普及に努めています。大潟村の芸術文化の基礎を築くとともに、長年にわたり地域文化の創造と発展に貢献してきたことが高く評価されたものです。



県芸術文化章を受章した白鳥短歌会のみなさん。

大 潟村耕心会が創立20周年

12月2日、大潟村年金受給者協議会の大潟村耕心会（佐藤金治会長）の創立20周年式典がサンルーラル大潟で開催されました。当日は約120名が参加。式典では佐藤会長から「耕心会は平成3年に創立し、これまで菜の花やコスモス栽培などを通じ、景観形成に取り組んできた。今後も会員の幸せと地域づくりに励んでいきたい」とあいさつがありました。そして、耕心会発展のために尽力された会員に、佐藤会長から感謝状が贈呈されました。



式典では佐藤金治会長があいさつ。

一 日行政マン・ウーマン体験事業

12月16日、役場で一日行政マン・ウーマン体験事業が行われました。この事業は、行政の仕事を多くの村民に理解していただくとともに、村民の声を行政に反映させるために毎年行われているもので、今回は村内各団体及び各住区より推薦のあった22名の方々が参加しました。

当日は、高橋村長から参加者に任命書が交付された後、参加者は役場内の各部署に分かれて業務内容の説明や現場見学等が行われました。参加者からは、「八郎湖の水質浄化の取り組みを期待したい」「保健センターは、少ない職員で村民の健康についていろいろ考えてくれている」「村単独で幅広く農業振興事業に取り組んでおり、有意義な意見交換ができた」「村の資源を生かした観光と人的交流を頑張っていると感じた」など、多くの意見や感想が寄せられました。



議会事務局には2人が参加。



税務会計課では小切手に捺印。

チュウヒの集い

11月26日、干拓博物館で「チュウヒの集い」が行われました。NHKでのテレビ放映以来、チュウヒに関する関心が高まっていることから開催されたもので、約40人が参加しました。当日は、東北緑化保全（株）の西出隆さんにより、大潟村の草原性鳥類の今昔について講演が行われた後、秋田自然史研究会の京谷和弘さんから大潟村のチュウヒ生息地について情報提供が行われました。その後、参加者は野鳥観測ステーションに移動し、野鳥の観察とともに様々な情報交換が行われました。



西出隆さんが村の草原性鳥類の今昔について講演。

大潟村体育指導委員会 全国優良団体表彰受賞報告会

11月25日、サンルール大潟において、大潟村体育指導委員会の全国優良団体表彰受賞の報告会が行われました。同委員会は昭和45年に3名で発足。昭和53年から15名の体制となっています。当日は約50人が参加。報告会では中村昇会長から「発足して40年が経過したが、スポーツを通じて村民に元気を与える方針は変わってない。今年は体育館に行けない人のために出張教室を行ったところ、ありがとうと言われた。今後も、村民の笑顔が見え、ありがとうと言われる指導員を目指して頑張っていきたい」とあいさつがありました。



全国優良団体表彰を受賞した大潟村体育指導委員会のみなさん。

大潟村公共施設 年末年始休業期間のお知らせ

- ◎役場庁舎 12月31日（土）～1月5日（木）
- ◎公民館 12月31日（土）～1月5日（木）
- ◎博物館 12月31日（土）～1月3日（火）
- ◎体育館 12月31日（土）～1月3日（火）
詳細は24ページをご覧ください。
- ◎診療所 12月31日（土）～1月5日（木）
- ◎保健センター 12月31日（土）～1月5日（木）
- ◎村民センター 12月31日（土）～1月5日（木）
利用希望がある場合は事情に応じて開館します。
- ◎ふれあい健康館 無休。ただし12月31日（土）～1月5日（木）
の開館時間は9:00～16:00です。
- ◎ごみ処分場 12月31日（土）正午～1月3日（火）
- ◎ごみ収集 12月31日（土）～1月3日（火）
詳細は21ページをご覧ください。

休業期間中の緊急連絡

役場総務企画課
☎45-2111

に連絡をお願いします。
警備会社に電話が転送されますので、ご用件をお話してください。
警備会社から、役場職員に用件が連絡されます。

大潟村情報発信者コラム

食を楽しむー3

秋田県立大学名誉教授（食品科学）

松永 隆司



前回この欄で、「食」は楽しめた方が楽しめなかった場合より、身体・健康にも心の健康にも良い結果を生む。そして「食」を楽しむためには、そこに「楽しいの種」を見い出し、創り出すことが必要である。また、食材、調理法、食卓の雰囲気などを含めて自分の食べ物が、なぜ、そこに、そんな風にして在るのか、その素性・由来を探ることによって、「楽しいの種」が生まれる可能性は高くなる。そのため、食の経験や情報を増やし各自の評価系を拡大することによって、毎回の食における楽しさのフィールドを広げ、「楽しいの種」を見い出したり散りばめたりする習慣を身につけることが大切である、ということ述べた。

今回は「食」において「楽しいの種」は存在するのか、本当に見い出せるのか、創り出せるのかを考えてみたい。聴覚や視覚に関係する音楽や絵画など、また、その他の感覚刺激によって、私たちには心地よいとか、気持ち悪いなどの感情がうまれる。味覚の場合は美味しい、不味いということであろう。しかし、世の中、ことの良否はこの様な直接的な反応だけでは律しきれない。反応自体も個人差があり、個人内でも安定したものではなく変動する。

味覚においては本人の生理的状态によって同じ刺激であっても評価は大きく変動する。喉が乾けば水が欲しくなり、普通の水でも美味しく感じる。水分欠乏状態では神の水ともなる。飢餓状態では食べられる物は何でも美味しい。このような異常状態では、身体・維持に必要な栄養が不足し、生命にかかわるので口に入るものは何でも高く評価される。ここでは質よりも先

ず量の充足が求められ、飲食物が安全か否かは無視される。

このような極端な異常状態でなく、通常の生理状態の時はどうであろうか。当然、安全性は第一に重視されるし、次いで栄養性、嗜好性などの品質が問題とされる。ところで品質とは何かである。私たちは意識的にせよ無意識的にせよ、何かの目的をもって行動（買ったり、食べたりなど）する。つまり、その行動によってその目的が実現すると期待しているのである。結果として、期待は満足させられることもあるし、裏切られることもある。品質とはその物やサービスが期待を満足させる程度であると考えられる。高品質であるとは、その物が期待された内容を十分に満足させるものであるということである。しかし、期待の達成を物やサービスの品質だけに転嫁することはできない。それらを使いこなし消費する側の技量も問われるはずである。

ところで、「楽しむ」には目的とか期待の達成とかにはない要素が多いように思う。目的とか期待の内容が明確でない場合でも見られる行動であって、恐れずに言えば、その行動によって目的とか期待を創り出し、その内容を明確にしてゆく過程であるように思う。いままで述べたように、食の目的とか食に対する期待は万人共通の固定されたものではない。むしろ、個人差や状況、文化的差異などに左右される暗闇のようなところが多い。つまり、「楽しむ」対象としては、身近であって、尚且つ、奥深い手強い相手であることは間違いない。皆さん、泥沼にはまらぬ程度に楽しんでみませんか。

文芸 おおがた

拓邑俳句楽しみ会

大潟にチュウヒが舞いてジオパーク

松岡 正樹

旅ひとつ赤に見とれしナナカマド

宮野 洋子

柿干すや雪便りなるニューヨーク

小南 八郎

立冬や自転車の子を追いつけて

川瀬キヨ子

着ぶくれてセンチメンタル行き場なし

小林 京子

庭石に山茶花赤し父白髪

畠山 圓山

冠雪や鳥海・富士に劣らざり

下間 良子

山茶花や村を去りたる友の庭

佐藤モモ子

うす紅にはに cand いる冬の薔薇

佐々木よしこ

早朝の静寂を破る冬の鳥

村上 香織

温め酒いつしか夢に母の膝

仁田原鈴子

背筋からそこはかとなき雪催い

池田郷太郎

大潟村健康づくり推進委員会から

健診と健康づくり

今回は、村民の健康や病気に関する考えについて掲載します。今回原稿を書いて下さったのは佐藤弘さん（西2-4）。佐藤さんはスポーツで健康づくりに励んでおり、はつらつ高齢者として今回表彰されています（13ページ参照）。

車検と集団健診

佐 藤 弘

毎年、収穫が終わった頃、保健センターで集団健診が行われています。これは病気の早期発見につながり、早期治療に通じて尊い人命を守るものであり、非常に有り難いことと思っています。しかし、義務付けられていない点が少し弱いのではないかと感じています。一方で、生活を営む上でなくてはならない車については、車検が義務付けられています。

車検は、国の道路交通法に従い厳しく行われています。車は整備工場で専門の整備士が点検し、悪いところを修理や部品交換等をして、再び公道を走ることが出来、この点は病院の対応とも良く似ています。車を運転する場合は、自分で免許証を返上するか、特別な事がない限り、更新手続きをすれば、ほぼ永久的に運転可能です。自分に置き換えて考えると、年齢も80歳近くになり、これが車だったら何十万キロも走り、そろそろ廃車かなと思っています。

今まで病気には縁のない私でしたが、2・3年前から集団健診の前立腺がん検診でPSA※の数値が徐々にではあるが上がってきていました。それが今年の7月に受けた生検でがんが発見されました。がんと診断された時にはショックを受けまし

た。しかしこれも避けて通れないのも事実でした。

病院の医師に治療について相談しました。すると医師は、「あなたの身体は非常に健康だから全摘をしたらどうか」と私に勧めました。しかし全摘手術は、長期入院と後遺症の残ることを予め知っていました。手術とは違う治療方法として、新技術の小線源療法をスキー仲間から聞いており、早速紹介状を携えて岩手医科大学へ走りました。担当医から診察を受けたところ、すぐ1週間後に手術をするから準備をして来るようにいわれました。準備をして1週間後に入院。4時間あまりで手術は終わりました。

今回の手術では、アメリカ製の特殊な部品を挿入し、前立腺がんを征圧したものと強く信じています。車でいうならば、ガタのきた古い部品取り除き新しい部品を交換し再び公道に走れるようにしたのと同じだと思います。お陰様で退院後も普通の生活が出来るようになり本当に嬉しいことです。

手術後1年半経過しました。特別これといって悪いところもなく、むしろ良い方向になっています。自分の好きなスポーツ、その中でもスイミングでは良い記録も出たし、盛岡で開催された東北マスターズ大会では優勝も出来ました。これも一重に私を支えてくださった方々のお陰と感謝しています。



※PSA検査は、前立腺がんを判断する検査手法の一つで、血液検査だけで測定できる。PSAの数値が高いほど、前立腺がんの確率が高くなる。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

経済の国勢調査「平成24年経済センサス」が行われます

平成24年2月1日現在で、「平成24年経済センサスー活動調査」が行われます。この統計調査は、我が国の全産業分野における事業所及び企業の経済活動の状況を明らかにすることを目的としており、いわば、経済の国勢調査にあたるものです。調査は、全ての民営事業所が対象になります。経営組織や事業所の主な事業の内容などが調査事項となっています。

1月下旬より、調査員が各事業所を訪問しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

なお、調査結果は、村への地方消費税の交付額の決定や地域の活性化に関わる様々な施策の基礎資料として用いられます。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

大 潟村史別冊「写真集」に掲載する写真の提供にご協力を！

平成26年の大潟村史刊行にあたり「写真集」を刊行する予定です。様々な分野の写真を網羅したいと思っていますので、お手持ちの写真をご提供いただけますようお願い致します。写真は、プリントされた写真、フィルム、データいずれの形状でもかまいません。編さん事務局にご持参いただければ、その場でスキャンし写真は返却いたします。その際、写真に関する説明（撮影日時、内容）を添付していただければ助かります。都合上、すべての写真を掲載できるとは限りませんが、巻末にご提供者の氏名を記載し、データとして保存し後世に伝えたいと思います。ご提供いただいた方には記念の品をお贈りいたします。

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

西 2丁目4番地 宅地分譲のお知らせ

【分譲地】4番地41 土地面積 484.12㎡
分譲価格 5,125,490円（建物なし）

【対 象】村外居住者及び村内外の一般勤労者

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順です。

【申込・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

N HK総合、NHK教育、ABS秋田放送が新しいチャンネルとなります

気象条件による混信があった、NHK総合・教育、ABS秋田放送のデジタルテレビ放送について、アナログ放送の終了後に対策工事を行い、11月1日から以下のとおり新しいチャンネルで放送を開始しました。

NHK総合 15ch ⇒ 48ch

NHK教育（Eテレ）13ch ⇒ 50ch

ABS秋田放送 17ch ⇒ 35ch

当分の間、両方の電波を送信しますが、1月10日より受信機のチャンネルを自動的に切り替える信号を電波に挿入します。ただし、自動対応していない機種は、ご自身でチャンネルの再設定（スキャン）が必要となります。

1月10日以降、デジタルテレビが見えなくなったり、映像が不安定になった場合は、チャンネルを再設定（スキャン）してください。ご自身でこの作業が出来ない方は下記コールセンターにご相談ください。無料で再設定のお手伝いをします。

チャンネル変更コールセンター（フリーダイヤル）

☎0120-922-303

平日：9:00～21:00 土日祝日：9:00～18:00

【問合せ】総務企画課 ☎45-2111

議会事務局からのお知らせ

議会事務局 ☎ 45-2587

村 民・議員との懇談会を開催します

次のとおり、村民・議員との懇談会を開催します。村民の皆さんから議会活動や村政の課題に対する意見や提言をいただき、お互いに理解を深めながら、ともに村づくりに努めて参りたいと考えております。

たくさんの皆様の出席をお待ちしておりますの

で、お誘いあわせの上、ご参加ください。

【日 時】1月28日（土） 9:30～

【会 場】村議会議事堂 2階

【内 容】議会活動報告、村政課題や要望意見に対する対応、意見交換など

【問合せ】議会事務局 ☎45-2587

選挙管理委員会からのお知らせ

選挙管理委員会 ☎ 45-2111

20歳を前に村を離れた方が戻ってきた場合はご連絡をお願いします

20歳になると選挙権を有しますが、選挙権をもっているにもかかわらず、実際に投票するためには、村の選挙管理委員会が管理する「永久選挙人名簿」に登録されていなければなりません。そこで大潟村選挙管理委員会では、20歳になった時点で、村の住民基本台帳に登録されている方が村に居住しているかを確認しています。居住していない場合は、村の永久選挙人名簿に登録されません。従って、選挙の際に入場券が送付されることはありません。

20歳前に村を離れ、現在は村に戻っている場合は、以下に連絡してください。村選挙管理委員会を確認してから3か月経過後に、村の永久選挙人名簿に登録されます。

【問合せ】選挙管理委員会 ☎45-2111

農業委員会委員選挙人名簿 登録申請書の提出について

農家の方が、農業委員会委員選挙人名簿に登録されるために必要な申請書を送付しておりますので、期限を守って農業委員会までご提出ください。

【送付日】12月16日(金)

【提出期限】1月10日(火)

【提出先】大潟村農業委員会

【問合せ】選挙管理委員会 ☎45-2111

農業委員会事務局 ☎45-3654

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

防災林の除間伐を実施しております

総合中心地内全域及びイチョウ並木沿いを中心に、防災林の除間伐を実施しております。この事業は、防災林の機能維持のための間伐、及び住宅等に近い危険木及び支障木の除伐を実施しているものです。総合中心地内においては、住宅の裏などの立木も伐採することとしております。

作業のために重機等の往来がありますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

【総合中心地内】

工期：3月9日(金)まで

請負業者：鈴成建設(株)、美留造園、
(株)ささき造園土木

【イチョウ並木沿い】

工期：3月26日(月)まで

請負業者：桂造園土木(株)、(株)アーバン造園

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653

特定公共賃貸住宅 入居者募集(独身用)

【募集個数】1戸

【家賃】22,000円/月

【募集期間】1月6日(金)～13日(金)

※所得(1か月あたりの所得が158千円以上487千円以下)や資格要件があります。

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653

農業委員会事務局からのお知らせ

農業委員会事務局 ☎ 45-3654

農地の賃貸料情報

平成22年1月から12月までに締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当り)は、右表のとおりです。農地法の改正に伴い、これまでの標準小作料制度が廃止されたことから、これに代わるものとして、農地(周辺増反地は除く)の賃貸借の実勢価格を毎年提供するものです。周辺増反地については、農業委員会事務局にお問い合わせください。

【問合せ】農業委員会事務局 ☎45-3654

10a当たり田の賃借料

平均額	35,600円
最高額	40,000円
最低額	28,500円

※データは平成22年1～12月の集計数値で、データ数57の単純平均値です。

税務会計課からのお知らせ

税務会計課 ☎ 45-2113

平成23年分所得税・消費税の確定申告について

2月16日（木）から、平成23年分所得税の申告受付が始まります。役場においても、この期間にあわせて所得税・消費税の申告相談会場を開設します。詳細は来月号の広報でお知らせしますが、申告相談を滞りなく行うため、次の点に留意して、準備を進めていただきますようお願いいたします。

◎必要書類の紛失にご注意ください

この時期は、税務署、年金事業者、保険事業者、事業所などから、確定申告書に添付・提示等が必要な書類が送付されます。届いた場合は内容をご確認のうえ、申告時まで大切に保管してください。

中でも、次の書類は申告の際に原本の添付が必要となりますので、紛失にご注意ください。

- ・給与等を受けた事業所から送付される「給与所得の源泉徴収票」
- ・年金事業者から送付される「公的年金等の源泉徴収票」

また、税務署から「確定申告のお知らせ」はがきが届いた場合も、申告に必要な情報が記載されておりますので、大切に保管していただき、申告相談時にご持参ください。



◎国税庁ホームページをご利用ください

国税庁のホームページ「確定申告書作成コーナー」を利用すると、ホームページから手軽に申告書等を作成することができます。作成した書類は印刷することで申告書として提出できます。計算や転記は自動で行われるため、計算ミスがなくなり、税金の詳しい知識がなくても作成が可能です。作成途中でデータを保存したり、保存したデータを翌年に引き継いで利用することも可能です。

平成23年分確定申告書等作成コーナーは、1月上旬に公開予定です。是非、ご利用ください。

◎e-Tax（イータックス）をご利用ください

e-Taxをご利用いただくと、上記で作成した申告書データを利用して電子申告（電子データによる申告書の提出）が可能です。

また、はじめてe-Taxをご利用の場合は4,000円の税額控除を受けることができます。

ご利用いただくためには所定の手続きが必要です。e-Taxホームページをご覧ください。税務署または税務会計課までお問い合わせください。

国税庁ホームページ <http://www.nta.go.jp/>

e-Taxホームページ <http://e-tax.nta.go.jp/>

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

1月は償却資産の申告月間です

1月6日（金）から、償却資産申告書の受付が始まります。事業を行っている個人・法人で償却資産を所有している方は、必ず申告してください。

【申告期間】1月6日（金）～1月31日（火）

【申告の対象】平成24年1月1日現在で所有している償却資産

例：ベルトコンベアー、畦塗り機、パソコン、トレーラー、バックホー など

※自動車税・軽自動車税の課税対象は含まれません。

【申告先】税務会計課 窓口

【申告用紙】税務会計課の窓口にあります（大潟村公式ホームページからもダウンロードできます）。

【注 意】

○平成23年度に償却資産をお持ちの方には、12月下旬に申告書をお送りしています。

○償却資産の申告は、確定申告とは別のものです。必ず申告してください。

○確定申告の際に作成する、減価償却費計算書の写しなどで申告していただいても結構です（必ず住所・氏名を明記してください）。

【問合せ】税務会計課 ☎45-2113

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114 保健センター ☎ 45-2613
地域包括支援センター ☎ 22-4321

1 月のごみ収集日について

1月1日（日）から1月3日（火）までは、クリーンセンター休日のため、1月2日（月）の可燃ごみの収集は行いません。資源ごみについては、1月の収集日は以下のとおり変更になりますのでご注意ください。

○缶 類：1月10日（火） 第2火曜日

○ビン類：1月17日（火） 第3火曜日

○古紙類：1月24日（火） 第4火曜日

ごみの排出は、当日の5:00～8:00の時間帯厳守をお願いします。場所により収集時間が決まっておりますので、ご協力をお願いします。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

不 用になった衣類を回収します

リサイクルのため、2月下旬に不用衣類を回収します。村民のみなさんのご協力をお願いします。日時・場所は、次回の広報やチラシでお知らせいたします。

【回収できる衣類】 ※洗濯したものに限りです。

○綿の衣類（アクリル・ナイロン混合可）

・Tシャツ、Yシャツ ・学生服 ・ジーンズ
・トレーナー ・つなぎなど

○タオル類

・バスタオル ・タオル

○シーツなど

・タオルケット ・シーツ ・毛布

【回収できない衣類】

×布団 ×ウール ×キルティング

×セーター ×革製品 ×下着類

×ヤッケ（水等吸わない物）

×軍手・軍足・靴下・帽子・手袋（小さい物）

【注 意】運搬中に衣類が汚れないようビニール袋に入れて持ってきて下さい。

【問合せ】住民生活課 ☎45-2114

成 分献血にご協力をお願いします

下記の日程で成分献血が行われます。成分献血は時間がかかりますので予約をお願いします。

【日 時】1月17日（火）9:30～11:30

【会 場】公民館

【申込・問合せ】保健センター ☎45-2613

健 康づくり教室「男性のための メタボリック解消教室」

運動による体力づくりと、食生活の改善を図り、メタボリックシンドロームの解消をめざします。体を動かしたい方、ぜひご参加下さい。

【開催日】1月6日～2月17日の毎週金曜日

【時 間】10:00～11:30

【会 場】保健センター

【対 象】40歳以上の男性

【定 員】20名（定員になり次第締め切ります）

【講 師】健康運動指導士 児玉美幸 氏、
加藤光葉 氏

【服 装】動きやすい服装で参加して下さい。

【申込・問合せ】保健センター ☎45-2613

あ なたの年金を増やしませんか

国民年金基金は、老齢基礎年金の上積み年金として給付を行う、公的な年金制度です。年金額をご自分で設計することが可能で、掛金は全額「社会保険料控除」の対象となり、受け取る年金にも「公的年金等控除」があるなど、税制面でも優遇されております。次の四つの条件を満たした方が加入できます。

①国民年金の第1号被保険者で、保険料を納めている方

②秋田県内に住所のある方

③20歳～59歳の方

④農業者年金、付加年金に加入していない方

【問合せ】秋田県国民年金基金

☎0120-65-4192（ローゴ ヨイクニ）

医 学教育と研究のために 「献体」にご協力ください

秋田大学医学部では、医学の進歩と発展のために、無条件・無報酬で人体解剖学実習の教材として自分の遺体を提供していただける方を求めています。遺体を医学の教育と研究のために役立てたいと志す方が生前に献体登録し、死後、その遺志に従って遺族や関係者によって遺体を大学に提供していただくものです。献体者のご遺族の尊い心は後世への貴重な遺産として受け継がれます。

【問合せ】秋田大学医学部白菊会

☎018-884-6030

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114 保健センター ☎ 45-2613
地域包括支援センター ☎ 22-4321

栄 養改善教室

バランスがとれた食事の取り方について学び、健康的な生活を目指します。

【日 時】 1月27日（金）、2月10日（金）

11:00～13:30

【会 場】 ひだまり苑 （1月27日）

村民センター（2月10日）

【講 師】 管理栄養士 金子孝子 氏

【対 象】 65歳以上の一人暮らしの方、65歳以上の夫婦世帯の方

【内 容】 試食（ひだまり苑の昼食）、調理実習等
※昼食代は実費（500円）となります。

【申込・問合せ】 地域包括支援センター ☎22-4321

介 護予防教室 「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活ができるように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日 時】 1月17日（火） 10:30～11:30

【場 所】 ふれあい健康館

【対 象】 おおむね65歳以上の方

【問合せ】 地域包括支援センター

☎22-4321



健 康づくり教室 「すっきりリフレッシュ体操」

運動により体力増進と筋力アップを目指します。

【開催日】 1月6日～3月2日の毎週金曜日

【時 間】 13:00～15:00

【会 場】 保健センター

【対 象】 40歳以上の女性

【定 員】 30名（定員になり次第締め切ります）

【講 師】 健康運動指導士 児玉美幸 氏、

加藤光葉 氏

【服 装】 動きやすい服装で参加して下さい。

【申込・問合せ】 保健センター ☎45-2613

転 倒予防教室 「元気！はつらつ教室」

転倒などによる寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるように、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。

【開催日】 1月11・18・25日、2月1日（全て水曜日）

13:30～15:00

【会 場】 ふれあい健康館

【講 師】 健康運動指導士 児玉美幸 氏、

加藤光葉 氏

【対 象】 おおむね65歳以上の方

【問合せ】 地域包括支援センター ☎22-4321

教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎ 45-2462

子 育て支援センター「にこにこひろば」 みんな、あそびにおいでよ！

子育て支援センターは、いつでも好きな時に立ち寄れる「交流と遊びのひろば」です。たくさんの人との交わりの中で、楽しさや喜びが親子で共有できるような時間・空間を大切にしています。親同士、子ども同士の小さな出会いの場として、また、子育ての楽しみを広げる場として気軽に遊びに来てください。

【利用日時】 月曜日～金曜日 9:30～12:00, 13:00～15:30 【休館日】 土・日・祝日、年末年始

※12月31日（土）から平成24年1月5日（木）まではお休みです。

【問合せ】 大潟保育園 子育て支援センター ☎45-2462

< 1月のさくらんぼクラブ >

○おにのお面をつくろう！
～いっしょに作ろう！Part 3（親子制作）～

節分にむけて、親子で鬼のお面を作ってみませんか。

【日 時】 1月25日（水）10:00～11:00

【会 場】 子育て支援センター（大潟保育園内）

< 2月のさくらんぼクラブ >

○保育園のお友だちと遊ぼう
～いっしょに遊ぼう！Part 2～

【日 時】 2月15日（水）10:00～11:00

【会 場】 大潟保育園ホール



教育委員会からのお知らせ

公民館 ☎ 45-2611 博物館 ☎ 22-4113
体育館 ☎ 45-2269

演劇に関する講演会

三種町で町民ミュージカルを成功させた岩谷先生をお招きして「演劇を成功に導く秘訣」をお話ししていただきます。

【日 時】 1月19日（木）13:00～15:00

【会 場】 公民館

【対 象】 演劇部員・一般村民

【講 師】 岩谷作一氏（三種町）

【申込・問合せ】 公民館 ☎45-2611

お菓子作り教室

ココティエの店長さんと一緒に「お菓子作り」を体験しませんか。今回はチョコレートを使用しバレンタイン向けのお菓子を作ります

【日 時】 1月30日（月）10:00～12:00

【会 場】 村民センター

【対 象】 一般村民（20名）

【講 師】 船木桃子氏

【参加費】 材料代を徴収します

【申込・問合せ】

公民館 ☎45-2611



第5回家庭教育学級

「美味しい珈琲の入れ方」を教えてください。
コーヒー・ケーキがつきます。

【日 時】 1月25日（水）10:00～11:30

【会 場】 公民館

【対 象】 家庭教育学級生・一般村民（20名）

【講 師】 こおひい工房「珈音」店主 佐藤毅氏

【参加費】 材料代を徴収します

【申込・問合せ】 公民館 ☎45-2611

米粉を使った料理教室

米粉を使用したおかずとデザートをつくります。

【日 時】 1月27日（金）10:00～12:00

【会 場】 村民センター

【対 象】 一般村民（20名）

【講 師】 渡部恵美氏（料理研究家）

【参加費】 材料代を徴収します

【申込・問合せ】 公民館 ☎45-2611

大潟書道塾書道展

大潟書道塾による書道展を開催します。書き初め作品と、日ごろの競書作品を展示します。

【期 間】 1月29日（日）～2月4日（土）

【会 場】 大潟村干拓博物館 企画展示室

【問合せ】 大潟村干拓博物館 ☎22-4113

大潟村のこども書道塾

in 大潟保育園

☆バイキンマンに食べられた？

床にビニールテープで作ったアンパンマンが目と眉毛だけになってしまいました。

Aくん「あれ？ アンパンマンがおめめだけだ。

どうしたんだろ？」

先生「本当だ。どうしたんだらうね。」

Bくん「バイキンマンに食べられちゃったんじゃない？」

毎日、ごっこ遊びをしながら友だちと言葉のやりとりを楽しんでいる子どもたち。感心する言葉も多くなってきました。

☆猫ちゃんとずっといたい

Cさんは猫ちゃんのぬいぐるみを抱きしめて、離しません。

先生「猫ちゃん、おかたづけしよう！」

Cさん「だって、お家に連れて帰りたいんだもん。」

先生「猫ちゃんのお家は保育園だから、ここに置こうね。」

Cさん「……」。先生！猫ちゃんが困っているよ！」

猫ちゃんを家に持って帰りたい一心から出た言葉がとてもかわいらしかったです。

次は大潟幼稚園のつばやきです。

教育委員会からのお知らせ

体育館 ☎ 45-2269



みんなでつくろう！一緒に楽しく活動しませんか！
 スポーレの教室をきっかけにスポーツしてみませんか？
 スポーツで健康なからだづくりを！
 村のスポーツ・コミュニティ、ただいま会員募集中！
 詳しいお問い合わせは村民体育館へ。☎45-2269

1月の教室の予定

種 目	開 催 日	開始時刻	会 場	備 考
シェイプアップ(ヨガ他)	1月17・24・31日	10:00	公民館	
太極拳	1月18・25日	10:00	公民館	
ミニテニス	1月12・19・26日	14:00	村民体育館	
ボクサ&ストレッチ	1月20・27日	10:00	村民体育館	託児あり
スポーレの一ぷらんの集い	1月23・30日	14:00	村民体育館	
ポールストレッチ	1月17・24・31日	19:00	ふれあい健康館	
ジュニア体操	1月12・19・26日	16:00	村民体育館	
スキー&温泉	1月21・26日	7:00	田沢湖スキー場	
ラフターヨガ	1月24日	14:00	公民館	会員外は500円
秋田市ウオーキング	1月20日	9:00	秋田市	
3B体操	1月13・20・27日	19:00	ふれあい健康館	

※ボクサ&ストレッチ教室は託児がありますのでご利用ください。「スポーレの一ぷらんの集い」は、バレーボール、バドミントン、卓球、フリスビー、スポーツ吹矢の種目を、親子、お友達と自由に遊びます。

2月の教室の予定

種 目	開 催 日	開始時刻	会 場	備 考
3B体操	2月3・10・17日	19:00	ふれあい健康館	
お菓子教室（米粉使用）	2月6日	10:00	公民館	定員15名、締切1/27
ジュニアスキー	2月4日	【集 合】 6:45 JA大潟村駐車場 【対 象】 小学生（1・2年生は親同伴） 【定 員】 25名 【参加費】 保険料300円、リフト代自己負担 【指導者】 大潟村スキークラブ指導員 【申 込】 1月25日（水）までに体育館へ 45-2269		



村民体育館の開館について

村民体育館は、1月4日（水）から開館します。

なお、休館日と開館時間は以下のとおりです。

1月3日（火）までは休館

1月4日（水） 9:00～17:00

1月5日（木） 9:00～17:00

1月6日（金） 9:00～22:00

【問合せ】村民体育館 ☎45-2269



剣道やろうよ！集まれ少年剣士！

剣道体験教室の参加者を募集します。

【日 時】1月21日（土）9:00～10:00

【会 場】潟上市天王総合体育館

【内 容】剣道体験教室（風船割り、新聞切り、基本打ち体験）

【対 象】幼児（4～6歳）、小学生（1～6年生）とその保護者

【主 催】秋田県剣道連盟

【申込・問合せ】大潟剣道スポーツ少年団 米谷雄人 ☎090-4884-0693

情報・募集・ご案内

男鹿市民吹奏楽団から

第24回定期演奏会

演奏は、男鹿市民吹奏楽団のほか、男鹿海洋高校吹奏楽部、男鹿市内全中学校の吹奏楽部、大潟中学校吹奏楽部との合同で行われます。

【日時】1月15日

13:30開場、14:00開演

【会場】男鹿市民文化会館大ホール

【入場料】一般500円、学生300円、小学生以下無料

【客演指揮】警視庁音楽隊長
小林久仁郎 氏

【内容】第1部「オリジナル・クラシックステージ」

第2部「音楽の玉手箱」

第3部「中学校吹奏楽部との合同ステージ」

【問合せ】仙北屋昭弘

☎090-2954-2283

放送大学秋田学習センターから

放送大学学生募集(4月入学)

放送大学はテレビ・ラジオで授業を行う正規の大学です。1科目からでも学べ、入学試験はありません。教養学部生と大学院生を募集しています。

【募集期間】2月29日まで

【資料請求・問合せ】放送大学
秋田学習センター

☎018-831-1997

<http://www.ouj.ac.jp>

県総合防災課から

貯油施設等の維持管理について

例年暖房機器を使用する冬期には、灯油や重油等の暖房機器に使用する燃料油が漏れる事故が発生しております。常に貯油量を把握し、異常な減り具合でないかを確認してください。また、屋根からの落雪や除排雪作業を行う際には、配管破損等に十分注意してください。油漏出事故が発生した場合は、油の拡散防止措置を取り、男鹿地区消防署大潟分署(☎45-2100)に通報してください。

【問合せ】県総合防災課

☎018-860-4565

秋田県社会福祉協議会から

第2回福祉の就職総合フェア

福祉職場の人事担当者と、福祉職場を希望する方々との直接面談の場です。職員採用予定のある福祉施設や事業所が参加します。申込は不要です。直接会場にお越し下さい。

【日時】2月8日 13:30~16:30

【会場】秋田ビューホテル

【対象】社会福祉施設等への就職希望者

【問合せ】秋田県福祉保健人材・研修センター

☎018-864-2880

子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会から

みんなの子育て情報交換会

あきたチャイルド園長 澤口勇人氏の講演、子育てタクシーや企業内子育て支援の状況報告、参加者で情報交換タイムなどのプログラムです。

【日時】1月29日 10:00~15:00

【会場】秋田市北部市民サービスセンター「キタスカ」

【対象】子育てをしている父母、子育て支援者、企業・地域の方など

【参加費】無料

【託児】予めお申し込み下さい

【主催】子ども・子育て支援推進秋田周辺地区協議会

【申込・問合せ】1月18日までに県秋田地域振興局企画福祉課

☎018-855-5171

男鹿市企業局から

1月のガス漏れ・機器の調査について

男鹿市企業局では、安全にガスをご使用いただくため、ガス事業法に基づき、ガス漏れとガス機器の調査を行っております。調査は委託職員がお伺いし、所要10分程度です。ご理解とご協力をお願いいたします。

【調査住区】東3-1、東3-2、北2-4

【問合せ】男鹿市企業局管理課

☎46-4103

秋田県農業研修センター 1・2月の研修予定

問合せ：農業研修センター ☎45-3113 生態系公園管理事務所 ☎45-3106

◎農業経営者研修「農業簿記(手書き)②」

【日時】1月18・19日 10:00~16:00

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

◎農業経営者研修「農業簿記(パソコン)③」

【日時】1月25・26日 10:00~16:00

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

◎農業経営者研修「農業簿記(手書き)③」

【日時】2月8・9日 10:00~16:00

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

◎農業経営者研修「農業簿記(パソコン)④」

【日時】2月15・16日 10:00~16:00

【定員】20名 【費用】500円

【問合せ】農業研修センター

◎ロープワークを学ぼう

【日時】2月18日 13:30~15:30

【定員】20名

【費用】500円

【問合せ】

生態系公園管理事務所



情報・募集・ご案内

回顧と展望 鎌田俊夫彫刻展 ～鎮魂、祈り、希望～

新作から旧作、大作から小品まで・・・彫刻づくり50年の“総まとめ”です。このところ東京や外国での発表がほとんどですが、今回は地元秋田での全面的な展示となります。これを機に、さらなる挑戦を！と意気込む作者です。みなさんは是非ご覧下さい。会場で作者本人と作品がみなさんをお待ちしています。

【期間】2月11日（土）～15日（水）

【会場】秋田県立美術館ホール(千秋公園入口)

【内容】彫刻50点、他にデッサンなど。

【主催】鎌田俊夫彫刻展世話人会（平野庫太郎代表）

【後援】秋田県芸術文化協会（予定）、大潟村

【問合せ】鎌田俊夫 ☎45-3221

（財）秋田県育英会から

秋田県育英会学生寮入寮生募集

○男子寮「東京寮」

【住所】東京都世田谷区北沢1-41-22

【寮室】6畳(ベッド、机、テレビ端子等あり)

【寮費】入寮金35,000円、寮費月額35,000円、電気料と食費は実費。

【募集人数】40名程度

○女子寮「ビューリー千秋」

【住所】神奈川県川崎市中原区宮内4-31-5

【寮室】8畳(ベッド、机、テレビ端子等あり)

【寮費】入寮金44,000円、寮費月額44,000円、電気料と食費は実費。

【募集人数】40名程度

○申込受付期間

第1次募集：1月18日～31日

第2次募集：2月6日～17日

○申込用紙の請求・問合せ

（財）秋田県育英会 ☎018-860-3552
http://www.akita-ikuei.jp

秋田北税務署から

平成23年分所得税・消費税・贈与税の 確定申告について

◎平成23年分の確定申告書の受付期間

- ・所得税：2月16日（木）～3月15日（木）
（所得税の還付申告書は上期間前でも提出できます）
- ・贈与税：2月1日（水）～3月15日（木）
- ・消費税：1月4日（水）～4月2日（月）

◎インターネットで確定申告！

国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)の「確定申告書等作成コーナー」から、電子申告(e-Tax)ができます。税務署提出用の申告書等の印刷もできます。また、「e-Tax」を利用すると一定要件のもと、最高4,000円の税額控除、添付書類の提出の省略、還付金がスピーディーなどのメリットがあります。「e-Tax」の利用は、事前手続きが必要です。詳しくはe-Taxホームページをご覧ください。

◎雑損控除の計算には国税庁ホームページが便利

大震災により住宅や家財、自動車などに被害を受けられた方は、雑損控除の適用により平成22年に遡って所得税の還付を受けることができます。この雑損控除の計算は簡単便利な国税庁ホームページ「損失額計算システム」をご利用ください。

◎確定申告書作成会場が変わります

「申告書作成会場」は、所得税（譲渡所得を含む）・消費税・贈与税の申告書を作成する会場です。税務署内には申告書作成会場を設置していませんので、申告書を作成する方は下記の会場をご利用ください。

【会場】秋田県労働会館「フォーラムアキタ」

【開設期間】2月1日(水)～3月15日(木)の平日
ただし、2月19日・26日の日曜日は9時から16時まで開設します。

◎確定申告に関する問合せ

確定申告に関する電話は、音声案内に従い「0番」を選択してください。

秋田北税務署 ☎018-845-1161（代表）

入札結果について

（予定価格130万円以上）

平成23年11月30日までの入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
大潟村公共施設太陽光パネル設置工事設計監理委託	指名競争入札	11月7日	1,459,500円	47,12%	株式会社小野建築研究所
冬期除雪委託	指名競争入札	11月22日	13,125,000円	98,81%	鹿島道路株式会社 大潟出張所

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
1月		
6日	役場仕事始め	役場
6日	消防出初式(10:00)	ふれあい健康館
6日	大潟っ子冬季チャレンジ体験(～8日)	八峰町
8日	松橋杯バレーボール大会(8:30)	村民体育館
11日	農業委員会定例総会(15:00)	役場
15日	村民バレーボール大会(8:30)	村民体育館
19日	演劇に関する講演会(13:00)	公民館
25日	第5回家庭教育学級(10:00)	公民館
27日	米粉を使った料理教室(10:00)	村民センター
28日	村民・議員との懇談会(9:30)	議会議事堂
28日	新入園児説明会(9:30)	保育園
29日	男鹿南秋中学校学年別卓球選手権大会(9:00)	村民体育館
30日	お菓子作り教室(10:00)	村民センター
31日	農業委員会定例総会(15:00)	役場
2月		
5日	第23回冬季ふるさと祭り	多目的運動広場
7日	新入園児健康診断(13:30)	保育園
10日	新中学1年生入学説明会	中学校
10日	大潟村チューリップ作品展(～12日)	干拓博物館
11日	産直まつり(チューリップまつり)(～12日)	産直センター
25日	芸文祭(～26日)	サンルール大潟

1月の行政相談

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じています。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】北村 シゲさん(西3-4、☎45-2918)

【相談日】1月17日(火) 10:00～12:00

人口のうごき

12月1日現在

◎世帯数 1,092(-6) ◎男 1,671(-2)

◎人 □ 3,369(-9) ◎女 1,698(-7)

施設利用状況

(11月)

公民館	764人
村民体育館	2,338人
干拓博物館	1,203人
多目的運動広場	2,981人
多目的グラウンド	0人
子育て支援センター	109人
村民センター	1,332人
ふれあい健康館	1,803人
ごみ処理量	110 t
水道使用量	39,802 m ³
下水排水量	44,428 m ³

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診

日時：1月16日(月)13:00～

対象：4,7,10,13か月の乳児

◎乳児相談

日時：1月12日(木)13:00～

対象：2か月の乳児

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

おやつをつくろう～簡単!かわいい!バレンタインお菓子～

日時：1月19日(木)10:00～11:30

会場：保健センター

講師：船木桃子さん

◎健康相談

下記のほか、保健センター来所者の相談も随時受け付けています。

1月11日(水) 9:50～ ふれあい健康館

1月11日(水)13:00～16:00 保健センター

1月18日(水)13:00～16:00 保健センター

1月25日(水) 9:50～ ふれあい健康館

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。お気軽にお出ください。

1月12日(木)・19日(木)14:00～15:00

会場・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談ください。

日時：1月16日(月) 14:15～

相談医：湖東総合病院小児科医師

会場・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

1月10日(火)・24日(火)13:30～15:00

会場：秋田地域振興局福祉環境部

1月17日(火)13:30～15:00

会場：男鹿市保健福祉センター

申込：秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171

◎臨床心理士による心の相談

日時：1月25日(水) 13:00～15:00

相談者：臨床心理士 橋本まり子

会場・申込：保健センター ☎45-2613

平成23年(2011年)の主な出来事

1月

- 7日 大潟っ子冬季チャレンジ体験事業(～9日)
- 11日 大潟村カントリーエレベーター公社米粉製粉工場竣工

2月

- 6日 冬季ふるさと祭り
- 9日 ボルダー潟の湯20周年記念セミナー開催
- 11日 大潟村チューリップ作品展(～13日)
- 26日 大潟村芸文祭(～27日)

3月

- 1日 ご当地グルメ「大潟村あきたこまち三彩うどん」誕生



- 11日 東日本大震災が発生、大潟村で震度4を観測
- 12日 東日本大震災大潟村災害対策本部を設置
- 16日 見舞金と義援米の受付開始
- 19日 岩手県遠野市へ義援米2トン等を搬送
- 24日 岩手県野田村へ義援米3トン等を搬送

4月

- 1日 大潟村マイタウンバス運行開始
- 1日 千葉県浦安市へ飲料水5トン进行搬送
- 11日 見舞金7,308,936円を日本赤十字社秋田県支部に送金
- 15日 岩手県遠野市へ義援米5トン等を搬送



- 23日 桜と菜の花まつり(～5月8日)

5月

- 3日 ワールド・エコノ・ムーブ(～4日)
- 20日 大潟小・中学校新体育館が完成
- 23日 男鹿半島・大潟ジオパーク公開審査会
- 26日 大潟村防災訓練

6月

- 5日 第30回八郎湖クリーンアップ作戦

7月

- 30日 大潟村農村生活体験事業(～31日)

8月

- 5日 大潟村子ども海外研修事業10周年記念パーティー
- 6日 産直まつりinおおがた メロン&みやこばち即売会
- WGC・ソーラーバイシクル・レース(～7日)
- 9日 WGC・ソーラー&FCカー・ラリー(～12日)
- 11日 男鹿半島・大潟ジオパーク現地審査(～12日)
- 15日 成人式
- 18日 大潟中学生が韓国臨陂中を訪問(～22日)

9月

- 4日 第43回八郎潟干拓記念駅伝競走大会
- 5日 男鹿半島・大潟ジオパークが日本ジオパークネットワーク加盟認定
- 6日 平成23年度金婚式・敬老会
- 8日 第56回桂宮杯全日本学生水上スキー大会(～11日)
- 9日 第33回村民駅伝大会
- 10日 大潟神社例大祭
- 16日 ひだまり苑10周年記念式典
- 17日 千葉県浦安市の児童が大潟村訪問(～19日)
- 29日 男鹿半島・大潟ジオパーク 認定書授与



- 30日 見舞金365,800円を日本赤十字社秋田県支部に送金、東日本大震災の見舞金受付を終了。

10月

- 9日 新米まつりinおおがた開催
- 9日 大潟小5年生児童が千葉県浦安市訪問(～11日)
- 15日 大潟村ふるさと会総会開催
- 23日 NHK「ダーウィンが来た！」で大潟村のアリスイが紹介

11月

- 4日 大潟村米粉プロジェクト事業完成式



- 24日 教育を考える村民の集い
- 26日 チュウヒの集いin大潟村
- 28日 米粉deスーパー給食



12月

- 16日 一日行政マン・ウーマン体験事業、村づくり懇談会